決済システム

決済を提供するネットプロテクションズ（本社東京）は、7月から企業間（BtoB）の決済を開始する。同社はこれまで対消費者向けの代金収納サービスを提供してきたが、商品卸代金の回収などのニーズをとらえ、BtoB決済に参入することにした。初年度100社の利用を見込む。

企業間取引の場合、通常はかけ売りが行われているが、ネットプロテクションズは商品代金を立て替え、出荷ベースで毎月末までに120席、180人規模に拡張する。3年後に受託売上5億円をめざす。

新センターは江蘇省無錫市に設置した。トランスコスモスの中国子会社は06年4月に設立してから、これまでに上海で2拠点、北京で1拠点を運営している。

総席数は560席となっている。

プラウド EC向け物流サービス事業を開始

翌日配達や写真スタジオの提供など

物流

ドライバーの派遣や物流業務を手がけるプラウド（本社東京）は6月から、eコマース事業者向けの物流アウトソーシング事業を開始した。受注日の翌日午前中に商品を配送するサービスや、物流センター内に写真スタジオを併設して撮影データを加工するサービスなどを提供するのが特徴。サービス面で差別化を図り、新規クライアントを開拓する。

eコマース向けの物流アウトソーシング事業は、商品の入荷・保管から、検品・出荷、出荷データの提供、返品処理まで一連の業務を設置。プロカメラマンによる商品撮影と撮影データの加工サービスによって、入荷商品を短時間でサイトにアップして販促につながるようにする。

基本料金は設定しておらず、委託料金については「eコマース事業者さんが何をしたいのかをうかがい、希望される予算を聞いた上で相談させていただく」（プラウド・石山光博社長）という考え方だ。

今年5月から、アウトドア・スポーツ用品のショッピングサイトを運営するeSPORTS（本社岐阜県）の保管・出荷業務を受託している。eSPORTSにおける物流コストの削減額は、年間数千万円の規模になるという。今後2年間で10社のクライアントを獲得する計画。

配送オプションは、首都圏1都3県（神奈川・埼玉・千葉）の商品購入者に対し、受注日の翌日午前中に商品を届けるサービスを提供。配送は佐川急便に委託している。

商品写真の撮影サービスは、埼玉・久喜のセンター内にスタジオを設置。プロカメラマンによる商品撮影と撮影データの加工サービスによって、入荷商品を短時間でサイトにアップして販促につながるようにする。

基本料金は設定しておらず、委託料金については「eコマース事業者さんが何をしたい

トランスコスモス 中国大手ECから業務受託

コンタクトセンター・新拠点設置

アウトソーシング

コンタクトセンターおよびEC支援のトランスコスモス（本社東京）は中国の大手EC会社から受注・顧客対応業務を受託、6月12日から運営を開始した。同社によると、運営を始めたのは中国最大級のEC会社のサポート業務。相手先は非公開だが、本紙の取材ではアリババグループから受託したもようだ。

新規受託にあたり、トランスコスモスは中国子会社を通じて4カ所目のコンタクトセンターを設置した。新センターはオペレーション80席、オペレータ120人の体制で、固定電話、電子メール、チャットによる受発信業務などを開始している。

受託先を拡大し、今後はソフトの利用料などで、少額取引をしやすくすることで、商品卸企業は小ロットの

コトハコ レコメンド機能を強化

新着商品もオススメ表示

リニューアル

レコメンドシステム提供のコトハコ（本社茨城県つくば市）は6月23日、自社開発のレコメンドASP「コトハコ レコメンドプラス」に新機能を追加した。従来のシステムは利用者の商品の閲覧や購入といった行動履歴を蓄積していなければ、ショップがすすめる商品をレコメンド表示できなかった。行動履歴があまりない新着商品や、セール品も新規顧客へ適切に訴求できるように機能を強化した。

新機能は「ダイナミック・パーソナライズ」の名称で提供する。サイト利用者の行動履歴をリアルタイムに解析し、利用者が興味を持つと考えられる商品を自動的にレコメンド表示する。ショップは、販売に力を入れたい商品をレコメンド表示できるようにする。

多額のシステム投資ができない中小のECサイトでは、こうしたレコメンド表示を実現するには専用の解析スタッフ、行動履歴を定義したルールをECサイト上で実現するためのシステムが必要だった。新機能は、専用の「HTMLタグ」をサイト内に貼り付けるだけで、レコメンド表示の精度を高めることができる。

新機能は「コトハコ レコメンドプラス」のプレミアムプランの標準機能として搭載する。キャンペーン期間を設け、8月31日までに申し込むと初期費用は半額の15万7500円、月額料金は5万5000円で利用できるようにする。

NEWS TRAIN NEWS TRAIN NEWS TRAIN

配達短縮サービス、福岡に初拠点

【ロジスティクス】ヤマトグループのヤマトロジスティクス（本社東京）は6月17日、EC事業者向けにリードタイムを短縮する「トゥデイ・ショッピング・サービス」（TSS）の拠点を福岡に初めて整備した。TSSは深夜0時までに受注した商品を翌日午前中に配達するサービス。対象エリアを拡大して新規クライアントの獲得につなげていく。

iPhone向けに広告出稿

【広告媒体】アフィリエイトプログラムの運用などを行うトラフィックゲート（本社東京）は6月15日から、米アップル製の「iPhone」上で利用できるアプリケーションサービスに、バナー広告が出稿できる「TGAd for iPhone」＝写真＝の販売を開始した。実際の広告配信開始は7月1日から。広告はローテーションバナーで、価格は1表示あたり数円程度。

写メがECとリンク

【モバイル】画像解析を行うエブリクス・ジャパン（本社東京）は6月18日から、書籍の表紙やCD・DVDのジャケットを携帯で撮影し、特定のメールアドレスに画像を送信すると、該当商品を取り扱うECサイトで購入できるサービス「写リンク」を開始した。対象商品は、アマゾン、ヤフーなどで取り扱う500万点。写真を送ると、価格一覧が届き、購入先を選べる。

のなかで、ショップの担当者にこんなアドバイスを求められる▼こう聞かれて最近、頭に浮かぶのは、広告媒体のことではなく、コミュニティサイ

会が多いからだ▼大手ECでも、コミュニティサイトを活用した事業展開に乗り出す企業が目につく。CD・D

実例は表に出てこなかった。広告ばかりでなく、コミュニティサイトの活用にも目を向けていきたい。（瀧川）

和性は以前から注目されていたが

安くて高品質な130万点のアイテムがここに